

# 令和3年度決算のお知らせ

7月22日の決算組合会で可決・承認されましたのでご報告します。

## 一般勘定

財務の実態を表す経常収支は、経常収入が前期比2億22百万円増加の32億21百万円、経常支出が20億41百万円増加の32億75百万円となり、経常収支差引額は▲6億53百万円と前期より18億19百万円悪化し、赤字決算となりました。

経常収入では、被保険者数や総標準賞与額の減少などのマイナス要因もありましたが、平均標準報酬月額増加により、保険料収入が前期比2億11百万円増となりました。

一方、経常支出では、保険給付費が前期比15億61百万円増加しました。これは、新型コロナウイルスの影響により一時的に大幅な減少がみられた前期の反動などから、一人当たり保険給付費が前期比27千円（9・

7%）増と急激に増加したことによりです。

納付金全体では前期比1億99百万円増加となりました。前期高齢者納付金は2年前の精算により42百万円の返還金が生じ、当該年度分と合わせて30百万円減少しました。一方、後期高齢者支援金は2年前の精算による返還金が32百万円減少し、当該年度分の増加1億98百万円と合わせて2億30百万円増加となりました。今後は団塊の世代が後期高齢者入りすることで後期高齢者支援金のさらなる負担増が懸念されています。

保健事業費は前期比2億75百万円増加しました。新型コロナウイルスにより一時的に停止していた健診・保健指導を再開し、コロナ以前の水準に戻りつつあることから増加傾向に転じています。

経常収支の赤字額6億53百万円、経常外収支の黒字額6億60百万円および別途積立金繰入額25億円を

合わせた収支残金は25億7700万円となりました。

なお、収支残金は、別途積立金に24億9300万円、財政調整事業繰越金に1400万円を繰り入れる決算残金処分を行いました。決算残金処分後の別途積立金の残高は14億7200万円となりました。

## 一般勘定

令和3年度		前期比
被保険者数	61,503人	-426
平均標準報酬月額	450,009円	8,947
総標準賞与額	92,586百万円	-1,740

(単位：百万円)

項目	金額	前期比
一般保険料	32,166	211
その他	55	12
経常収入計	32,221	222
調整保険料	552	3
財政調整事業交付金	517	-48
準備金不動産売払分繰入	7,750	7,750
補助金等	132	-23
経常外収入計	8,952	7,682
収入合計	41,173	7,904
事務費	297	0
保険給付費	19,024	1,561
1人当たり保険給付費(千円)	309	27
納付金	11,683	199
(前期高齢者納付金)	2,720	-30
(後期高齢者支援金)	8,963	230
保健事業費	1,842	275
その他	28	5
経常支出計	32,875	2,041
財政調整事業拠出金	539	4
営繕費等	3	1
準備金不動産売払分繰入	7,750	7,750
経常外支出計	8,291	7,755
支出合計	41,166	9,796
収支差引	7	-1,891
(内、経常収支)	-653	-1,819
別途積立金等繰入	2,500	900
収支残金(決算残金)	2,507	-991

## 引き続き医療費節減のご協力をお願いします

### 無駄のない適切な受診を心がけましょう

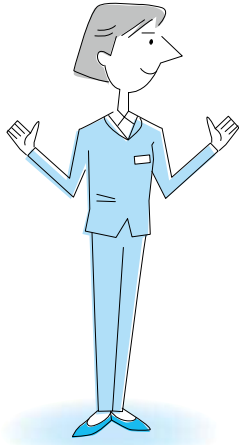
健保組合を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。限られた保険料を効果的に保険の給付や、健康増進・疾病予防のための健診事業等に充てるため、引き続き、医療費節減にご協力をお願いいたします。

- 健康管理を心がけ、生活習慣を改善し、健康づくりに取り組みましょう。
- ジェネリック医薬品を活用しましょう。
- 重複受診(同じ病気で、複数の医療機関等に受診)は避けましょう。
- 休日・夜間・早朝の時間外診療などは、緊急のやむを得ない場合に限りましょう。
- 接骨院等で施術を受けるときは、単なる肩こりや筋肉疲労に健康保険は使えません。

## 決算残金処分内訳

(単位：百万円)

別途積立金	2,493
財政調整事業繰越金	14
合計	2,507



## 介護勘定

(単位：百万円)

項目	金額	前期比
介護保険収入	4,254	214
繰入金	150	50
収入合計	4,404	252
介護納付金	4,168	112
還付金	1	0
支出合計	4,169	112
収支差引	235	140

介護保険収入は、前期比2億14百万円増加の42億54百万円となりました。一方、全国の市町村に拠出する介護納付金は前期比1億12百万円増加の41億68百万円となりました。

準備金からの繰入金等を含めた収支差引額は2億35百万円となり、残金全額を準備金に繰り入れました。

## 介護勘定

## 保険料収入に占める各支出項目の割合（経常収支@一般勘定）

健保組合の収入の99%以上を皆さまと事業主からの保険料が占めています。

その保険料収入の約59.1%が医療費の支払い等に充てる保険給付費に、約36.3%が高齢者医療制度への納付金に支出されています。

